



日本生命のESG投融資について

日本生命保険相互会社

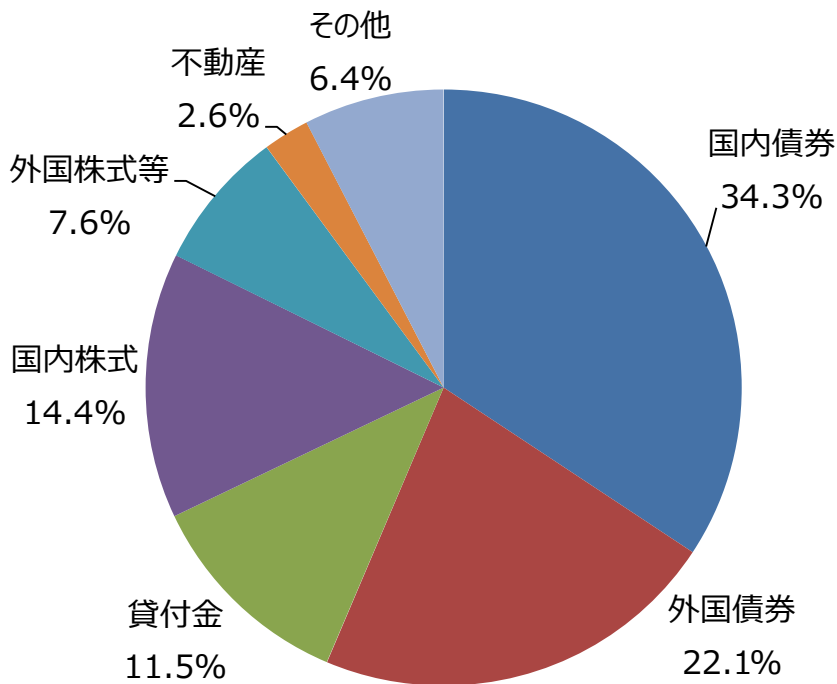
日本生命とESG投融資への取り組みについて

<会社概要>

- ・ 創業1889年(明治22年)
- ・ 総資産：66.4兆円(2018/3)
- ・ 基礎利益：7,227億円(2018/3)
- ・ お客様数（被保険者数等）：1,184万人
- ・ 従業員数：71,871人 / 女性比率：約89%
- ・ 保険料等収入[連結]:54,220億円(2018/3)

一般勘定ポートフォリオ状況

(2017年度末：65.1兆円)



ESG投融資への取り組み

- 創業時より「共存共栄」「相互扶助」という生命保険事業の精神に基づく経営を掲げており、地域・社会との共生を目指した運用を実施

国連責任投資原則への署名

2017/3に署名し、「ESG投融資の取組方針」を策定

テーマ投資
数量目標設定

中期経営計画(2017-2020年)において、**ESG債等への投融資7,000億円**

〔当初目標2,000億円の早期達成を受け、7,000億円へ引き上げ〕

ESG債等への投融資～具体例～

“大切な人を想う”のいちばん近くで。



○パリ市や東京都が発行するグリーンボンド等へ投資を行い、SDGsの「3.健康と福祉」「7.クリーンなエネルギー」「11.まちづくり」「13.気候変動問題」等への解決や達成に貢献

パリ市発行の グリーンボンドへの 投資

パリ市の推進する「グリーンプロジェクト」(エネルギー効率の高い路面電車の導入等)に寄与するものです。



ドイツ農林金融公庫の SRI債への投資

ドイツ国内における風力やバイオマス等の再生可能エネルギーを促進するプロジェクトへの融資に活用されるものです。



出典：gettyimages



東京都発行の グリーンボンドへの 投資

東京都が推進する「スマートエネルギー都市づくり」(都有施設の改築・改修)等の環境対策事業に寄与するものです。



写真提供：東京都

